

## (専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療Ⅶ (小児に特徴的な機能障害と治療)		講師	医師	単位数
					1
学習目標	1.小児看護でよく遭遇する機能障害とその治療について理解する。				時間数
					15
					学年
					1
					時期 第2学期
回数	主 題	学習内容	授業方法	講師	
1	小児医療と機能障害	1.小児医療の特徴 2.発達・発育過程で生じる機能障害 1)遺伝子・染色体異常-形態異常-先天異常 3.児童虐待 4.乳幼児突然死症候群	講義	医師	
	新生児の特徴的な機能障害と治療	1.分娩時外傷 2.低出生体重児 3.新生児仮死 4.血液型不適合：交換輸血			
2	特徴的な消化機能障害と治療	1.外科的治療の対象となる健康障害 1)口唇裂・口蓋裂 2)先天性食道閉鎖症 3)肥厚性幽門狭窄症 4)ヒルシュスプルング病 5)腸重積症 6)鎖肛 7)先天性胆道閉鎖症 2.急性な症状を呈する健康障害 1)急性胃腸炎 (1)脱水・下痢・嘔吐	講義	医師	
3	特徴的な呼吸機能障害と治療	1.急性な症状を呈する健康障害 1)感染性肺炎 2)細気管支炎 (1)呼吸困難 (2)発熱	講義	医師	
	アレルギー症状を呈する健康障害と治療	1.食物・薬物アレルギー 2.気管支喘息 3.免疫疾患 1)膠原病			
4	特徴的な神経・筋の機能障害と治療	1.てんかん 2.熱性けいれん 3.髄膜炎 4.二分脊椎	講義	医師	
	特徴的な循環機能障害と治療	1.外科的治療の対象となる健康障害 1)動脈管開存症 2)ファロー四徴症 3)完全大血管転位 2.川崎病			

5	腎機能障害と治療	1.ネフローゼ症候群 2.糸球体腎炎 3.生殖器・外性器疾患 1)停留辜丸、陰嚢水腫、包茎	講義	医師
6	内分泌・代謝障害と治療	1.成長ホルモン分泌不全 2.糖尿病	講義	医師
	血液・造血器障害と治療	1.白血病 2.ウイルス腫瘍		
	特徴的な運動機能障害と治療	1.発育性股関節形成不全 2.先天性内反足 3.先天性筋斜頸 4.脊柱側湾症 5.先天性股関節脱臼		
7	特徴的な感染症	1.溶連菌感染症 2.水痘 3.麻疹 4.風疹 5.流行性耳下腺炎 6.手足口病 7.RSウイルス感染症 8.伝染性単核症	講義	医師
	特徴的な皮膚・感覚機能障害と治療	1.母斑 2.斜視 3.中耳炎 チュービング		
8	評価	単位認定試験 (45分)		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統別看護学講座 小児看護学[2]小児臨床看護各論	